

RI 2012～2013年度テーマ
奉仕を通じて平和を

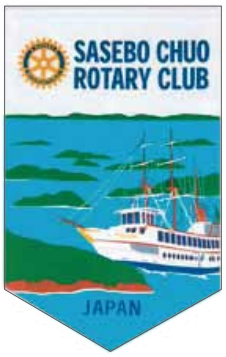
第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：四元 清安／副会長：大久保 厚司／幹事：前田 眞澄

2012～2013年度クラブスローガン

集う仲間への感謝・新しい出会い
友情の輪がロータリーの力



〒857-0872長崎県佐世保市上京町3-2セントラルホテル佐世保419号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo-rc@theia.ocn.ne.jp

本日の出席率８８．０９%: 会員数４２名・出席３５名・欠席５名・出席規定免除会員（２） ２名・ビジター０名
前々回の修正出席率１００%: 出席３２名・メークアップ８名・出席規定免除会員（２） ２名

会長挨拶／四元 清安君



皆さんこんにちは、クールビズも終わり、朝夕めっきり涼しく感じる今日この頃です。季節の変わり目であり、衣替えの季節でもあります。

現在ハウステンボスでは、ガーデニング・ワールドカップ・フラワーショウ 2012イン JAPANが世界のトップガーデナーの「緑と花による平和と再生への祈りを」をテーマに掲げ開催されています。皆様の中にも足を運ばれた方もいらっしゃるかと思います。先日開催を記念しての前夜祭に佐世保中央ロータリークラブ会長として招待され出席してまいりました。ドレスコードが設定されており、男性はタキシードとありましたので、1000回記念例会で無理やり買わされた服の3度目のお披露目ができました。夜の明かりに浮かびあがるパレスハウステンボス宮殿の赤い絨毯と出展されているショウーガーデン作品に囲まれた宮殿前広場にセッティングされた野外パーティー会場の雰囲気を優雅に品よく楽しむ予定でしたが、開宴30分前に突然雨が降り出し急きょレンブラントホールでの開催となりました。雨の中、傘もささず濡れながらも、突然の会場変更に対応する係の方の姿に関心致しました。我がロータリークラブ活動の中にも同じようシーンを見たような気が致します。ロータリーの行事のときに雨が降り天候不良になるのはどうも私のせいではないかと思うようになりました。

また、岐阜県大垣市に本店を置く、大垣共立銀行というのを御存じの方もお多いと思います。全国で初めてというサービスが多い銀行で有名だそうです。全国初、飛騨地方を巡回して銀行業務を行う移動ATM。山間部など交通が不便なところで行うので住民たちは大変助かっているそうです。また一店舗しかないそうですが車の大きさや車が停車した場所に応じてATMの機械が自動で操作しやすい位置へ移動するドライブスルーATM、大規模災害時に被災地へ駆けつけ銀行サービスを提供するレスキュー1号、登録会員自身が通帳であり、カードでもあるという生体認証システムATMも開発したそうです。スマホもパソコンも扱いきれない私には、とてもついていけない技術革新が身近に起こっていることを初めて認識いたしました。会長挨拶を終わります。

Report 幹事報告／前田 眞澄君

1．例会変更
ありません。

2．来　　信
・公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
米山記念奨学会「豆辞典」、2011年度事業報告書
事業報告統計・資料編、2011年度決算報告
寄付マニュアル、クラブ米山奨学委員長の手引き
・ガバナー事務所
「職業奉仕リーダーシップ賞」地区内応募推薦書式
地区主要行事予定10月1日更新版

3．伝達・通知
○本日の例会をもちまして今期のクールビズ期間を終了したいと思います。来週例会は創立22周年記念式典となりますので、皆様ネクタイ着用でお願いいたします。

(^_^) ニコニコボックス

四元清安会長、大久保厚司副会長、前田眞澄幹事
10月第1回目の例会です。めっきり秋めいて来ました。来週は創立記念例会となります。クールビズの期間も本日の例会までとさせていただきます。本日の卓話をお願いしました、佐世保市役所都市整備部 部長 田崎修一郎様、宮崎大様のご来訪を歓迎いたします。

川﨑洋一職業奉仕委員長
本日の卓話者、佐世保市役所 田崎修一郎様のご来訪を歓迎いたします。

指山康二君、竹本慶三君
佐世保市 田崎都市整備部長、いつもお世話になっています。本日の卓話、楽しみに聴かせていただきます。又、竹本、指山の教え子（弟子）宮崎大様のサポート宜しくお願いします。

長富寿人君
結婚記念日の花、ありがとうございます。

週報制作：出席・会報委員会／馬場 貴博、芥川 浩一郎、崎元 英伸、川島 千鶴、宮崎 正典、香月 章彦

田代博之君

誰も知らせてなかったのですが、私の妻の母の葬儀に会員並びに多くのコーラスのメンバーに来ていただいたことに感謝申し上げます。母の死に関しては、終末医療のあり方に関して、色々考えさせられました。自然に亡くなっていくのが一番かも…！？

池永隆司君

前日、国際奉仕委員会にオブザーバー出席いたしましたが、2次会、3次会で酔ってしまい、失言、暴言をはいていたと聞きました。いつものことですけど、井上パスト会長申し訳ございません。

馬場貴博君

亡くなった父のお墓が出来上がり、来週日曜日に納骨することになりました。身分相応の小さい物ですが、少し安心しました。

岡光正君

私の生まれ故郷、黒島に「天然水」の工場（プラント）を建設し、10月1日にオープン出荷をしました。ブランド名は「黒島の天水（てんすい）」です。工場内にCafeもオープンしましたので、是非黒島にお越しください。出来たての水で入れたコーヒーはおいしいですよ！宜しくお願いいたします。

本日の合計	21,000 円
本年度の累計	349,000 円

本日の卓話

■ゲスト卓話■

「都市インフラが街を変える」
―本土最西端の強みを生かして―

佐世保市都市整備部 部長　田崎 修一郎様



インフラとは、道路・港湾・再開発など社会基盤を形成する施設を総称する「インフラストラクチャー」のことを言います。「都市インフラが街を変える」ということは、例えば西九州自動車道の大塔IC や佐世保みなと IC の開通により商圏が拡大したことで、大塔地区は商業・流通業へと土地利用が大きく変化しました。

現在は、佐々ICまでの延伸による利便性の高まりから、佐世保中央 IC の交通量は予測を大きく上回り、27,000 台／日もの交通量があります。この交通量の増加は佐世保の中心市街地に交流人口の増加をもたらし、街を大きく変えるインパクトになると考えられます。

さらに、平成26年度頃にかけて佐世保の街は大きく変わろうとしています。

一つは、三ヶ町で「栄・常盤地区市街地再開発事業」が実施され、中央公民館をはじめ新たな施設の立地により約62,000 人／年の交流人口が予想されます。

二つ目には本土最西端の地で東アジアに最も近いという地の利を生かした、国際観光都市の新たな玄関口として「三浦地区・多目的国際ターミナル整備事業」が進んでいます。

他にも、小佐々町の工業団地「ウエストテクノ佐世保」の造成工事、日本の本土最西端の地である「神崎鼻公園整備」のリニューアルなどがあります。

インフラの整備により、今後も街は大きく変わっていくことになります。



memo

SAA：山瀧正久君
次回例会／１０月１１日１８：３０～
次回献立／創立記念例会 円卓料理